



# 広島県肝疾患患者 フォローアップシステム

## への登録はお済みですか？

### 肝炎ウイルスの感染を放っておくと、どうなるの？

肝炎ウイルスに感染していた場合、気づかないまま慢性肝炎から肝硬変や肝がんを発症する恐れがあります。ウイルスに感染していることがわかったら、できるだけ早く肝疾患専門医療機関を受診し、継続して検査・治療を受けることが大切です。



### 「広島県肝疾患患者フォローアップシステム」って何？

肝炎ウイルスが陽性と診断された方に、適切な検査や治療を継続して受けていただくことを目的に、医療機関・保健所・市町と連携して広島県が運営するシステムです。

対象者は、広島県内にお住まい（住民票が県内にある方）で、肝炎ウイルス検査で陽性と判定された方（すでに通院中の方も含まれます）です。



### 登録するメリットは？

- 年1回県から受診を勧める文書が届きます。
- 最新の治療に関する情報や講演会の開催案内などの肝疾患に関する有益な情報を入手しやすくなります。
- 一定の条件を満たした方は、初回精密検査費用の助成を受けることができます（詳細は裏面参照）。



### どうやって登録するの？

#### 1 必要書類の受取

登録同意書、受診調査票を薬務課・保健所・市町などで受け取り同意書に署名する。



#### 2 受診

①の書類を持参し、専門医療機関を受診する（①の同意者保管用を受け取ってください。）



#### 3 登録

②の医療機関から検査データ・治療内容などを記載した受診調査票が同意書と一緒に広島県に送られ登録が完了する。

